

G 夏期集中英語講座を開講

中央大学では、卒業後、グローバル規模で活躍する学生の育成をめざし、外国語力強化に向けたプログラムを提供しています。その一つとして、春休みにも実施したTOEIC®講座・TOEFL®iBT講座を夏期【9月2日(月)～13日(金)の期間】にも実施しました。対象は、全学部生および大学院生(専門職大学院生を含む)です。

今回から新たに英語でのプレゼンテーション講座(Presentation Skills)とディスカッション講座(Discussion of Global Issues)を開講しました。プレゼンテーション講座では、パワーポイントを使用して英語での効果的なプレゼンテーションをいかにして行うかを学び、ディスカッション講座では、論理的に自分の意見を述べ、相手の意見に同意もしくは冷静に反論していく

方法を学びました。どちらもグループやペアでの新たなアイデアを生み出すためのブレイン・ストーミングや、それによって得られた発想を整理し問題解決に結びつけていくKJ法などの手法を用いて、人前で発表する練習を行いました。

夏期集中英語講座は無料で開講されたため、応募者は春期より100名以上増え、TOEFL® iBT講座と英語プレゼンテーション講座、ディスカッション講座は定員オーバーで抽選となるなど、好評を博しました。

今回の講座の成果と反省を踏まえ、来年の春にはさらにブラッシュアップした集中英語講座を開講予定です。

TOEFL and TOEIC are registered trademarks of Educational Testing Service (ETS). This magazine is not endorsed or approved by ETS.

G 「国際ガールズ・デー」を迎えて

10月11日は「国際ガールズ・デー」です。2011年12月、国連総会において制定されました。

「国際ガールズ・デー」2年目となる今年は、国連広報センター(UNIC)と国際NGOプラン・ジャパンの共催で、10月5日(土) 東京・渋谷の国連大学において、記念イベント「世界を変えるもう一人のマララたち」が開催されました。



トークセッションにおいて、理工系女子のempowermentについて語る加藤副学長

メイン・フォーラムでは、パキスタン出身の女子大学生イルム・ヌールさんが来日し、「世界を変えるもう一人のマララ」の代表として基調講演を行いました。続くトーク・セッションでは、根本かおる国連広報センター所長、大崎麻子プラン・ジャパン理事に加え、加藤俊一中央大学副学長が登壇。女子の権利に関する国際社会の潮流や、女子が秘める可能性について議論しました。

このイベントには、中央大学から学生5名がボランティアとして参加(うち1名は男子)。また、トーク・セッションの質疑では、中央大学の女子学生からも積極的な質問がなされるなど、女子の教育支援に対する関心の高さがうかがえました。

なお中央大学では、「国際ガールズ・デー」への賛同と、国連アカデミック・インパクトのコミットメントの追加を表明しています。

ハワイ大学マノア校 海外拠点開設 海外大学等との連携推進プロジェクト



本学の国際連携推進会議(国際連携推進機構)は、日本が位置する「環太平洋」を重視して当面の国際展開を行うことを2013年3月に決定しました。この方針に基づき、環太平洋の扇の要にあたるハワイを国際展開の最初の拠点とし、グローバル人材育成推進事業の一環として、ハワイ大学マノア校のキャンパス内にあるイースト・ウェスト・センターに、12月から、海外オフィス第1号となる「中央大学パシフィック・センター(Chuo University Pacific Center: CUPC)」を開設しました。

ハワイ大学マノア校はハワイの中心的な高等教育研究機関であり、世界各国の大学と学生交換を行うとともに、提供しているプログラムにも特色があり、英語学習 プラス ハワイ伝統文化交流といった、アメリカの他州ではなかなか体験できない留学が可能です。また、イースト・ウェスト・センターは、1970年にアメリカ合衆国とアジア・太平洋諸国の相互理解と連携を強めることを目的とする連邦機関として、同大学キャンパス内に設けられた世界的な研究・教育機関です。したがって、グローバル人材育成推進事業において、多様なニーズ・レベルや教育内容に応じたプログラムを準備し、学生の海外における学習機会を飛躍的に増やし、関連事業を推進していくためには、



ホノルル展望。左前方にダイヤモンドヘッド、その手前にハワイ大学マノア校のドーム型スタジアムがみえる。撮影・大村雅彦

ハワイ大学マノア校およびこれを通じてイースト・ウェスト・センターと協力関係を構築することは、きわめて有益です。

ハワイは、アメリカ合衆国の政治圏・文化圏にありながら、かつてのハワイ王国の独自の歴史や伝統文化を有しており、加えて、世界各国から多くの人種が流入する文化交流の一大拠点で、国際会議や国際研修なども活発に開催される場所です。

また、日本人移民が多く、日本への親近感が強いと、初めての海外留学の場所として、心理的にも距離的にも敷居が低く、多数の本学学生の参加が期待できます。すでに本学法科大学院は、ハワイ大学ロースクールに学生を短期派遣していた実績があります。また、総合政策学部や理工学部では、春季または夏季にハワイ大学での短期研修プログラムを実施・計画しており、国際センターも、ハワイ大学での春季プログラムを予定しています。中央大学SENDプログラム(日本語教育)の展開も今後期待されます。

さらにハワイ在住の学生の短期研修受け入れプログラムや、本学の通信教育制度活用の可能性もあります。ハワイ在住のOB・OGとの交流の接点としての役割も期待されます。

2014年3月初旬には関係各所から要人を招いて開所式を執り行う予定です。

今回のCUPC開設を足がかりとして、今後、ASEANや中国などにおける海外オフィスの開設も推進していきます。



国際センター所長
大村 雅彦